



## 2年生環境科学科「理数探究」 宮小学校を訪問

2年生環境科学科・数理データサイエンスゼミの井端加奈さん、大木理央さん、垣本純奈さん、田上珠希さんは「学校給食における食品ロスの削減」をテーマに課題研究を行っています。

5月30日（火）、現状を把握するため近隣の宮小学校を訪問しました。栄養教諭の吉永先生に幾つかの質問をした後、給食室を見学させていただきました。これからの探究活動への協力も承諾して頂き、今後の探究活動に期待です！



## 1年生 研究室訪問（ラボツアーⅠ）SPring-8

6月9日（金）、1年生を対象に研究室訪問（ラボツアーⅠ）を実施し、兵庫県にある「SPring-8」を訪問しました。SPring-8は日本原子力研究所と理化学研究所の共同で建設された世界最高クラスの放射光 X線を発生させることができる大型放射光施設です。はじめに、施設全体の概要説明を受けました。



SPring-8では、電子を加速させ曲げる過程で X線が発生し、それを使って、化学反応の状態や過程、物質の含有元素分布、物質表面の構造や状態を知ることができることを学びました。その後、実際に説明を受けながら施設見学をさせていただきました。実際にSPring-8のビームラインを見学しながら、放射光 X線を用いて、新しいバッテリーの開発をしている企業やシャンプーの性能向上の研究をしている企業の話など、放射光 X線が私たちに身近なものの研究に非常に役立っていることを学びました。また、スーパーボールを使った簡易実験を通して、科学者の思考や研究の本質について知ることができました。以下、生徒の感想です。

- ・「研究者」と聞くと男性のイメージがあって、少しためらっているところがあったけど、SPring-8には男性に比べると少なかったけど女性の研究員さんもいて、将来の夢の選択肢が広がりました。科学に対する興味や関心が大きくなりました。これから、もっと自分が知りたいことについて、追求していきたいと思いました。
- ・「スーパーボールを高くするためにはどうすればよいか」という実験の話がされていた方が、「研究者はたくさんの方と話をしなければならないから、僕は英語で話す。」とおっしゃっていました。その言葉を聞き、話をされている方は、私たちのためによりリアルに再現しようとしてくれているのだと思い、とてもいい人だと感じました。また、その方は「研究の結果は一人が見つけてもグループの成果だから、グループと共有しなければならない。」ということもおっしゃっていました。私は、この言葉がとても印象に残っています。何気ない一言に思えますが、自分ひとりの利益のためでなく、グループや仲間のために行動することは、とてもすばらしいと思います。私はこれから「仲間のために」という言葉を忘れずに行動していきたいなと思いました。